



六郷

ろくごう

六郷小学校 学校報

R3. 7. 8 (木)

No. 17

R3研究主題

学ぶ喜びを感じ、共に挑戦する
子どもの育成
～「なぜだろう？ わかった・できた！
さあつぎへ」のある授業を目指して～



目指す子どもの姿

ねばいづよく

○学び方を知り、基礎・基本を身に付ける
子ども

ちようせん

○自他の考えをつなげ、主体的に課題を
解決しようとする子ども

よりよく

○(振り返りを通して)自己の変容を自覚し、
学びを積み重ねる子ども

今年度、研究主題を改めました。学習の主体である子どもたちが理解することが大切だろうと考えたためです。特に、サブテーマを「子どもに分かる表現」にしました。

それに伴って、「目指す子どもの姿」も授業での姿をよりイメージできる言葉に変えました。

我々教職員も、普段の授業や研究授業で意識して取り組んでいます。

7/6(火) 3年竹組：算数 「あまりのあるわり算」の学習 たくさんの先生に見ていただく!



美郷町授業力向上推進事業として、秋田大学の〇〇〇〇教授、〇〇先生、〇〇先生の3名の指導者をお招きして算数の研究授業を実施しました。

〇〇教育長さん、仙南小、美郷中の先生もお越しくございました。そして、本校の全教員が参観しました。

大勢の先生方に囲まれて、3年竹組の子どもたちは、最初はちょっぴり緊張したものの、伸びやかに学習に取り組みました。

単元は、「あまりのあるわり算」です。『あまりには、どんなきまりがあるだろうか』という課題を解決するために、自分で考えたりペアで説明したりして、みんなできまりを見付けていきました。たくさんのよいつぶやきや発表がありました。最初の予想と違うことに当たってなぜかなと思って考えたり順に計算してみたりと、意欲的に学習に取り組みました。

授業が終わるとき、子どもたちから「今日の授業、早かった。」「もっとやりたい。」というつぶやきがありました。

参観の先生方からは、お互いを認め合う学級のよさや、既習を生かしながら、新たな発見を言葉で説明しようとする子どもの姿などを、たくさん褒めていただきました。



7/7(水) 2年生：生活科 ニテコサイダー工場を見学!



2年生は、生活科の学習でニテコサイダー工場を見学しました。「ニテコサイダーの秘密を探るぞ!」「オー!」のかけ声をあげ、笑顔で徒歩で出発しました!

工場に着くと、さっそくサイダーの瓶詰めの様子を見せていただきました。オートメーションで、サイダーの充填、蓋の取り付け、ラベル貼りが行われる様子に、子どもたちは目を丸くしていました。手作業で行っていると思っていた子どもも多く、驚きの連続だったようです。3人の職員で一日に3200本も作っていることも、

また驚きでした。

その後は、準備していた質問の他、その場で生まれた質問などをたくさんしました。代表の方に丁寧に答えていただきました。まだまだ質問したい、もっと見ていたいという子どもたちでした。

学校から工場への往復では、町の方にたくさん声をかけていただき、そのこともうれしいことでした。子どもたちは、今回の見学で自信をつけ、次の生活科の活動への思いを広げています。

PTAに是非お越しく下さい!

日時 7月13日(火)
内容 授業参観 13:45~14:30
PTA会長等挨拶 14:40~14:45
学年懇談 14:45~15:30

※児童の下校時刻も15:30頃になります。

畑の作物、順調に生長中! 夏野菜は収穫しています!



各学年で植えた畑の作物が、生長しています。いも類、豆類、瓜類、葉物野菜とさまざまです。

その中で、夏野菜の代表「きゅうり」は食べ頃を迎え、各学年では、味噌、味噌マヨ、塩もみといろいろな味付けで、新鮮野菜を味わっています。きゅうりとパプリカを塩昆布を入れて揉んだ漬け物風の野菜も、おいそうでした!

夏休みが近づきました!



「課題のテーマ」を今から意識して見付けませんか?

理科の時間「あれっ」と感じたこと、社会「もっと知りたい」と思ったこと、生活科で「すてきだな」と思ったこと、他の教科でも……。

また、家や外で見付けたもの、読んでみたい本、作ってみたい物……。

今からちょっと意識して見付けてみると、きっとワクワクしながら取り組めますね!

＝学校閉庁日についてのお願い＝

8月11日(水)・12日(木)・13日(金)
の教職員の勤務について

夏休み中のこの三日間は、例年、来校者や電話などへの対応が少ない状況にあることから、教職員は勤務しないことにいたします。ご理解とご協力をお願いいたします。このことは、町内4小・中学校共通した対応です。

なお、緊急の連絡が必要になった場合には、次のところへご連絡をお願いいたします。

校長：
教頭：